

家事ってホントに女の仕事？

コンセプト

Aさんの家庭では、時々こんなことが起こります。このようなことは、どの家庭でも1回は起こったことがあるのではないのでしょうか。それは、家事は女性のものだと決めつけているからではないのでしょうか。

現在、共稼ぎの多い家庭では、もう男は仕事、女は家事と分けるのはおかしいのではないのでしょうか。

そこで私達は、来るべき21世紀にそなえて、女の人が心おきなく働きに出ることができる家庭環境を提案します。

父「おーい、おら仕事行かんなんがに靴下片っぱないげえー。」「お前、なんで履えとかんげえー、だら！」



母「あんた、私やって仕事あんがいから、文句あんがやったら自分でやられ。」

父「やーわ、それは女の仕事やろ。」

まず現状を知るために、働く男性、女性50人にアンケートしました。

・家事は男性・女性どちらがすべきだと思っ
ているのかな？

・『家事をどう思うか』
は大切だね。

・男性に、
『家事を手伝っているか』
を聞いてみようよ。



・女性に、
『自分以外に家事をする人はいるか』
はどうか。

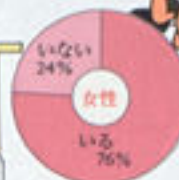
・女性は、男性に家事をしてもらうことを
すまなく思っているのかな。

家事は誰がすべきだと思いますか

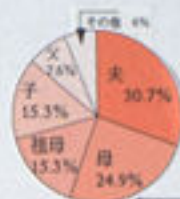


女性へ
「だいたいの方は分担すべきと思っているんだね。」

あなた以外に家事をする人はいますか

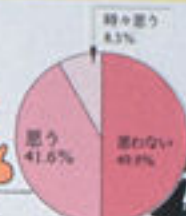


それは誰ですか



男性にも仕事があるから、気負うことはないんじゃないかなあ?

男性に家事をしてもらうことをすまなく思いますか



そうだよ。女性ばかりが家事をすることはいいよ。

家事は主に誰の仕事になっていますか

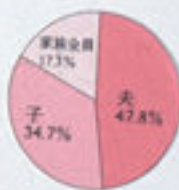


男性へ
「現実には女性中心なのね。」

してほしいと思ったことはありますか



誰にですか



何をですか

食器片付け	31.6%
炊事	16.2%
洗濯	13.5%
庭の手入れ	13.5%
衣類整理	10.8%
室内の掃除	10.8%
洗濯物取り込み	8.1%
アイロン	3.7%
掃除機	3.7%



あなたは家事をしていますか



手伝うのは当然だよな。



協力しなければならぬよな。

昔からそうじゃった。ば-さんもやってくれとるし。

仕事が忙しいから、時間がないんだよ。

男性には向いてないね。

VS

だるい...

意外に両性とも「家事は分担すべき」と思っていたね。ちょっとうれしいな。

男の人はやろうと思ってるみたいだから、気負わないでもっと頼んでみたらどうかな。

じゃあ、どうしたらもっと上手に家事が分担できるのか考えてみようよ。

そこで!!

手伝う・少し手伝う派

手伝わない派

私達はアンケートの結果から、家事が分担できないのにはいろいろな問題点があることに気付きました。

その問題とは・・・

その1 考え方に問題があるケース

やろうと思うが、なにをすればいいかわからんし、下手に手出しするとおこられそうだからなあ。

夫婦とも仕事があるけど、夫にしてみらうのは何となく悪いわ。

して欲しいけど、言いだせなくて……

昔からそうだったから、わしはする必要はない。

「これからの社会は、両性が一緒に働き、また、家事をするべきだ。」という考えがだいぶ浸透してきて、男女とも、「家事の分担」を少なからず考えていたね。でも、男女とも、まだまだ先入観があるみたいだね。



その2 家事そのものに対して問題があるケース

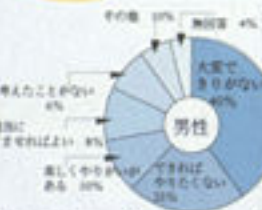
アンケートを見ても、家事はとっても苦痛になっているみたいだね。



ただでさえ仕事が大変なのに、家事までする時間はないよ。

おもしろくないから、やる気がわかないんだよね。

たしかに家事は大変なものだし、おもしろくないのもよく分かるよ。それに、忙しくて時間がないときもあるだろうしね。でも家事は生活にとっても必要なものだから、もっと楽しく、やりやすくなるような方法はないかなあ？



私達は、この問題にとりくみ、大部分の人が、家事を苦痛に思っていることが分かりました。そこで、楽しく家事ができる環境づくりができれば、家事の分担に抵抗を感じる人が少なくなると思い、私達なりの未来像を提案します。

つまり！！

<こんな未来になったらいいな>

<クリアフリーザー>

ボタン一つで冷蔵庫のドアが透明になります。これなら冷蔵庫を開けずに中の物がわかって、とても便利。メニューもすぐに決められますね。



<お料理ガイド>

モニターつきで、あらゆるメニューの作り方が表示され、音声でやさしく教えてくれるので、料理オンチなお父さんでも楽しくできます。

<回る食器棚>

ボタンを押すと、食器棚がぐるぐる回り、好きな食器をすぐ取り出すことができます。これなら、わざわざ奥まで探す必要はありませんね。

<アニマルクリーナー>

小さい子供が乗れる掃除機です。キリンのおなかにはどうきんやハタキが入れます。また、うしろに洗濯物を積んで運ぶこともできます。



蛇口をひねると音楽が流れる水道のあるシンク。温度によって色が変わるやかんなど、楽しい調理器具がたくさんあります。

<まとめ>

楽しくやろう!!



みんなでやろう!!

- ・家事は家族のコミュニケーションであるべき。
- ・夫婦にとどまらず、家族全員で家事をしよう。
- ・家庭だけでなく、社会のしくみ（職場、法律など）も変えていこう!!

<感想>

この課題に取り組み、思ったより家事について男女が考えていたことが分かりました。しかしまだまだ考えているだけで、行動に移せている人はごくわずかです。なによりみなさんの意識改革が必要ですね！私達が家庭を持つ頃には、私達が思い描いた未来像が実現しているのを楽しんでいます。

